

## 三次神経内科クリニック 花の里

                            Vol. 11 2019. 冬号

— ご挨拶 医療法人微風会・三次神経内科クリニック花の里 院長 伊藤 聖 —

### \*\*\*年頭のご挨拶\*\*\*

皆様、新年明けましておめでとうございます。“平成最後の新年”を如何なる想いで迎えられましたでしょうか？

当センターに於いても、6年が経過しました。今日まで支えて下さいました地域の皆様・かかりつけの諸先生方及び多職種の方々のご協力があればこそと改めて感謝致します。日々の診療のみでは、なかなか結果がでにくい疾患が多く、それでも何とか患者様・ご家族様の役に立つ治療を模索しております。昨年、特に多かった中山間地域という特殊性ゆえの自動車運転免許証返納などには対応を苦慮する場合がございます。返納の可否は当センターの役目ではないものの、納得を得る事は簡単ではない事を痛感しています。今後も様々なケースに対応して行かなくてはなりません。可能な範囲で患者様の気持ちに寄り添える工夫が必要と肝に銘じております。医療機関だけではどうにもならないこともあり、今後とも皆様のお力添えに頼らざるを得ません。

また、近年は若年性認知症の人が在宅生活継続におく影響を及ぼす事例が増えてきたという印象があります。言うまでもなく、高齢による認知症とはあらゆる事で介護の状況が異なって来ます。当センターでも、他院に緊急入院をお願いしています。若年性は、一般的に進行が速い場合が多く、比例して介護者が疲弊するスピードも速いような気もしています。一人一人の生活障害にどの程度関わって行けるのか……。私も微力ではありますが、「心の声」に真摯に耳を傾けて行けるように努めて参ります。

本年もよろしくお願い致します。



### ～ 担当者変更のお知らせ ～

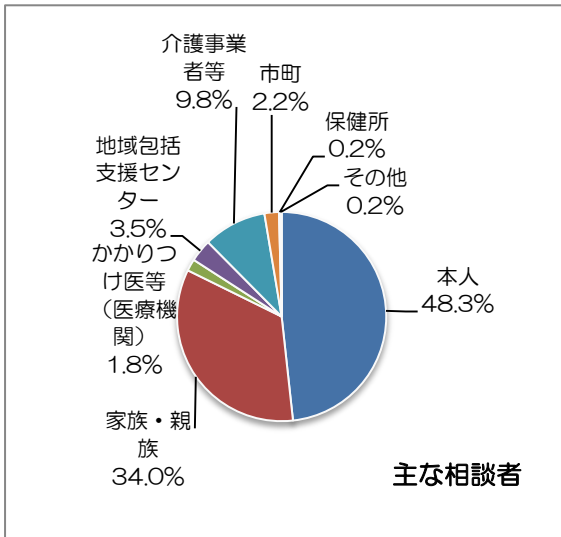
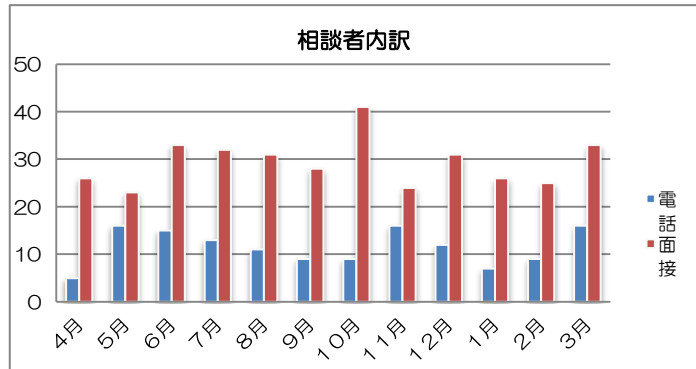


2019年1月より認知症疾患医療センターの窓口担当が武内 壽磨子 (たけうち すまこ) から田口 那奈 (たぐち なな) に変わりました。あわせて、認知症相談の担当者も変更となります。必要に応じて、外来看護師等も一緒に相談等に応じてまいりますので、是非お気軽に当センターの相談窓口をご利用くださいませ。

# 平成 29 年度実績報告

## 【相談】

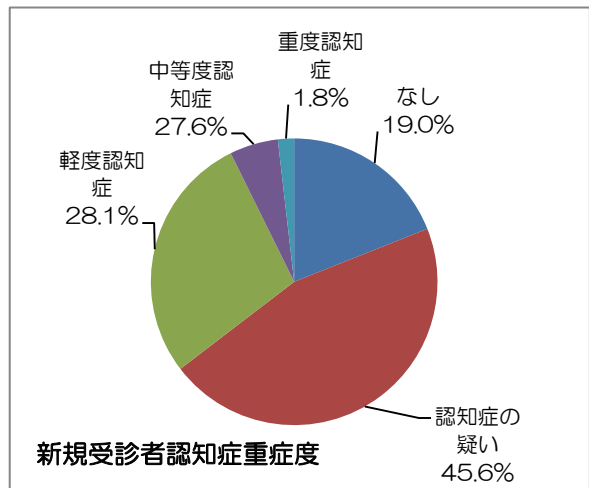
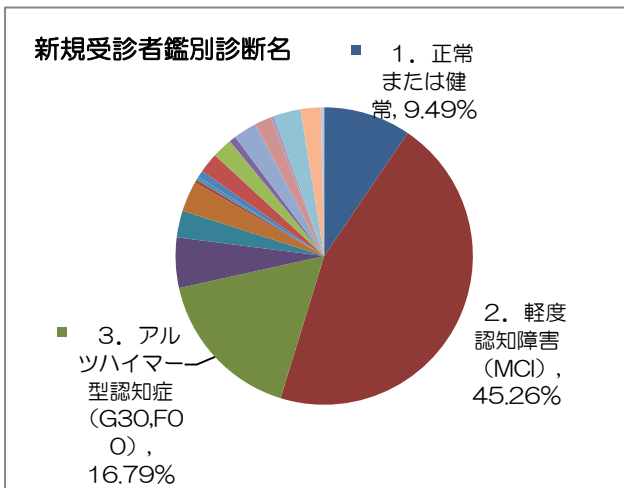
例年より若干の減少はありますが、引き続き多くの方と面接相談をさせて頂いております。患者さん本人や家族の方からの相談が中心ですが、関係機関の皆様からも電話にて相談を頂いております。



## 【受診状況】

三次地区の方を始め、庄原、安芸高田、世羅、美郷町（島根県）の方々に受診頂いております。80才代の方がとても多く、6割を占めています。

受診された方の多くが、「正常または健常」もしくは「軽度認知機能障害（MCI）」との診断でした。多くの方が「認知症」を意識されるようになったことや関係機関の皆様からの促しなどがこの結果に繋がっていると推測されます。



今後も患者さんや家族の方をはじめ、関係機関の皆様と一緒に取り組んで参りたいと思っております。ご協力の程、宜しくお願いいたします。

## 認知症講演会 報告

2018年8月18日(土) CCプラザ プラザホールにて、認知症研修会を実施いたしました。前半は「認知症の摂食嚥下障害 -歯科の立場から- 」との内容にて、社会福祉法人ともえ会 子鹿医療療育センター 歯科医長 安井 良一先生に御講演いただきました。摂食嚥下の流れや実際の口腔内写真を使って、詳しい症状の説明や対処方法についてのお話をしてくださいました。

後半は、国立精神神経医療研究センター病院 神経内科医長・嚥下障害リサーチセンター長 山本 敏之先生に「認知症疾患の摂食嚥下障害」についてご講演いただきました。疾患ごとの特徴を、映像とともにとても詳しく説明してくださいました。この度の講演会にも、多くの方にご参加いただきました。今年も講演会を開催していきますので、ご参加くださいませ。

## \*\*\*認知症ケアに寄せて\*\*\*

長寿社会の日本は今後もアルツハイマー病などの認知症が増え続ける事は間違いなく、親兄弟や配偶者が、子供が・・・何より自分自身が患う可能性は限りなく高いのが実情です。これまでもこの書面を通じて伝えさせて頂きましたが、普通の人々が普通に認知症になって行きます。特別な人になる訳ではありません。加齢も要因の一つですが、歳を取らないわけには行きませんね。だからこそ私達は身近な問題として認知症ケアに向き合う事が大切なのです。日常生活の中でいくつもの“生活のしずらさ”を抱えなくてはならない心の辛さに、少しずつでも寄り添える社会になればいいなと思います。

「お互い様」の気持ちで安心と気楽さのある地域社会が認知症の人や家族へ心の安らぎをもたらします。“正解のないケア”だからこそ、病気の理解だけではなく、皆さんの温かな想いが必要なのだと考えています。

看護師 武内 壽磨子



## ～ カフェ開催日追加のお知らせ ～

2019年1月中旬より、「ほっといきいきカフェ」を**火曜日**も開催しております。どなたでもご利用できますので、相談や交流の場としてお気軽にご利用ください。

# ホッと一息カフェ



体調の不安や、介護の心配事などコーヒーや紅茶を飲みながら、  
ゆっくりお話しませんか？

場所： 三次神経内科クリニック花の里 待合室

時間： 毎週火・木曜日 14時～16時頃まで

精神保健福祉士・作業療法士・看護師・臨床心理士などが対応しております

どなたでもご自由に・お気軽にご相談ください

(本人、家族、施設職員など)

※ 受診を伴わなくてもかまいません！

※ 当院受診歴のない方でも利用可能です



認知症相談専用電話窓口を設置しております

【時間】 9：00～12：00・14：00～17：00

(月～土 祝日・休診日を除く)

【電話】 0120-870-318 (相談窓口専用電話)



医療法人微風会  
三次神経内科クリニック花の里  
〒：728-0013  
広島県三次市十日市東 4-3-10  
TEL：(0824) 63-0330  
FAX：(0824) 63-0331